

令和7年度(第80回)文化庁芸術祭主催公演
国立劇場第179回舞踊公演

舞踊鑑賞会

素踊りの会

長唄 新曲浦島

市山松扇

清元 北州

水木佑歌

長唄 猿舞

西川扇藏

西川扇重郎
西川箕乃三郎

東明流 野狐禅

中村梅彌

長唄 四季の山姥

尾上墨雪

地方Ⅱ 松永忠次郎・杵屋栄八郎／清元梅寿太夫・清元紫葉／東明伶舟・東明吟翔
囃子Ⅱ 藤舎呂英連中 ほか

令和7年

11月29日(土) 午後4時開演
(午後6時15分終演予定)

よみうり大手町ホール

YOMIURI OTEMACHI HALL

ACA National Arts Festival Presents
Traditional Japanese Dance Performance
Suodori no Kai in Yomiuri Otemachi Hall

November 29 (Sat.), 2025 4:00 p.m. - 6:15 p.m.

Booking opens on October 18 (Sat.)

https://tickets.ntj.jac.go.jp/top_e.htm

主催=独立行政法人日本芸術文化振興会、文化庁

令和7年度(第80回)文化庁芸術祭主催公演
国立劇場第179回舞踊公演

舞踊鑑賞会

素踊りの会

日本舞踊の「踊り」の中で、衣裳や舞台装置に頼らず、身体表現そのものを鑑賞する「素踊り」。簡素さゆえに、体の動きや姿勢、間拍子など踊りそのものを味わい、その真髄を楽しむことができるのが大きな魅力です。御祝儀物や素踊りらしい四季を描いた物など、趣向が異なる五作品をご覧ください。磨き抜かれた芸芸が織り成す舞台の数々をお楽しみください。

坪内逍遙による同名の壮大な舞踊劇の序幕の前奏曲を改訂してできた作品です。この曲には浦島太郎は登場せず、舞台となる丹後の澄の江の浦の壮大海原が荒れたり風いだりする様子を緩急巧みに描きます。

江戸最大の遊郭・新吉原は、江戸城から見て北にあることにちなみ北州と呼ばれていました。四季折々の吉原の賑わいが品格よく綴られます。今年の大河ドラマにも登場する文人・大田南畝が作詞した御祝儀物の名曲です。

本作品の主人公・此下兵吉(木下藤吉郎)が猿と呼ばれていたことにちなんだ題名です。猿に関する語句が散りばめられた歌詞が印象的で、武芸の腕前を試された兵吉が奴を相手に華やかな所作タテを繰り広げます。

「野狐禅」とは、禅を少し学んだだけで勝手に悟ったと勘違いしてしまふ状態を指す言葉。釈迦と弟子の間で隻手の声という禅問答が展開されますが、そこから一転、浮世の楽しさが描かれます。禅問答からの鮮やかな変化が楽しい一曲です。

金太郎でおなじみの怪重丸の母・八重桐を描いた「山姥物」の一つです。四季の風物を折り込みながら、遊女であったときのことや現在の山の暮らしを描いた後、山姥物に共通する「あら面白の山めぐり」という言葉で締めくくります。

長唄
新曲浦島
市山松扇

清元
北州
水木佑歌

長唄
猿舞
西川扇藏
西川扇重郎
西川箕乃三郎

東明流
野狐禅
中村梅彌

長唄
四季の山姥
尾上墨雪

地方Ⅱ松永忠次郎・杵屋栄八郎／清元梅寿太夫・清元紫葉／東明伶舟・東明吟翔 ほか
囃子Ⅱ藤舎呂英連中



尾上墨雪



中村梅彌



西川箕乃三郎



西川扇重郎



西川扇藏
撮影:藤山紀信



水木佑歌



市山松扇

令和7年 11月29日(土) 午後4時開演(午後6時15分終演予定)

会場 **よみうり大手町ホール** 東京都千代田区大手町1-7-1 読売新聞ビル
YOMIURI OTEMACHI HALL

[入場料金 (税込)] **8,000円** (学生5,600円) [予約開始] 10月18日(土) 午前10時

[電話] 国立劇場チケットセンター **0570-07-9900** 03-3230-3000 (一部IP電話等)
(午前10時～午後6時)

[プレイガイド] チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [インターネット] 国立劇場チケットセンター 検索

※障害者の方と介護者1名は2割引です(他の割引との併用不可)。また、車椅子用スペースがございます。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。※インターネットでも学生料金、障害者割引によるお申し込みが可能です。※残席がある場合、公演会場にて当日券のみ販売いたします(当日券窓口=午前10時～開演前)。※出演者などの変更の場合はご了承ください。

※客席ではご飲食いただけません。またロビーでの飲食スペースは限られておりますので、あらかじめご了承ください。



■東京メトロ・都営地下鉄 大手町駅 C3出口直結
■JR 東京駅 丸の内北口徒歩約10分
※公共交通機関をご利用ください。

国立劇場

JAPAN CULTURAL EXPO 2.0

創る、育てる、未来へつなぐ
くろごちゃんファンド
(国立劇場基金)

お問合せ
03-3265-6719